

# 代表値を正しく読み取ることができるようにしよう

「課題チャレンジ 代表値を正しく読み取ることができるようにならう」では、ただ単に用語の意味を覚えるのではなく、例や問題を通して、代表値の単位に気を付けながら、根拠を明らかにしながら考えることで、用語を理解することが大切であることを示しています。ここでは、その活用場面例を紹介します。

## ワークシート活用場面例

### ポイント

#### 1 根拠を問う（問い合わせ）

#### 2 「解説・説明」させる場の設定

## 第6学年 6月「データの活用」…範囲

表

- 1 次郎さんは、ある人気飲食店の待ち時間について調べたことを、下のようにまとめました。

待ち時間について調べたこと				
	平均値	中央値	最高値	最大値
待ち時間(分)	65.3	56	45	162

曜日や客の集まり具合によって待ち時間が違うため、待ち時間の散らばりの程度を考えます。  
待ち時間について調べたことをもとに、待ち時間の範囲を求めなさい。

(答) 待ち時間の範囲は

裏

※裏に答えがあります。答え合わせをしましょう。  
正解の人は②へ進み、不正解の人は、裏のステップ1で確かめましょう。

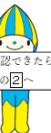
1 の答え (答) 待ち時間の範囲は 152(分)

→正解の人は表の②へ進み、不正解の人は下のステップ1で確かめましょう。

ステップ1 … 範囲 (中学校第1学年)

- 【根拠】  
・範囲 = (最大の値) - (最小の値)  
= 182 - 10  
= 152(分)

□資料全体の特徴を1つの数値で表すことがある。そのような資料全体を代表する数値を代表値といいます。  
□範囲 = (最大の値) - (最小の値)



先生

1 どうして、範囲は161(分)と言えるのですか。



2 だって、164-3=161だから。

Aさんは、表の中の数値を使って、範囲が161(分)であることを説明しようとっています。この後、Aさんはどのように説明すると思いますか。表の中の数値や数学の用語を使って、説明してみましょう。

## 第6学年 6月「データの活用」…最頻値

表

- 2 太郎さんと花子さんは、実施したアンケートをもとに、最近1か月間に読んだ本の冊数について、下のような表にまとめました。下の表において、読んだ本の冊数の最頻値を求めなさい。

最近1か月間に読んだ本の冊数

読んだ本の冊数(冊)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
人数(人)	13	114	74	30	11	7	4	4	3	4	6	270

(答)

※裏に答えがあります。答え合わせをしましょう。

正解の人は③へ進み、不正解の人は、裏のステップ2で確かめましょう。

2 の答え (答) 1(冊)

→正解の人は表の③へ進み、不正解の人は下のステップ2で確かめましょう。

ステップ2 … 最頻値 (中学校第1学年)

- 【根拠】  
・最大の度数は114で、  
その階級が1(冊)だから。

□階級の中央の値を階級値といいます。  
□最大の度数をもつ階級の階級値を最頻値(モード)といいます。



児童

1 本当に、最頻値は1ですか。  
114(誤答例を示す)ではありませんか。



2 あれ?確かに114が最大の値になるから...どっちなの?

## 第6学年 6月「データの活用」…中央値

表

- 3 下の記録は、ある中学校の女子生徒9人が反復横とびを20秒間行った時の結果を、回数の少ない方から順に並べたものです。反復横とびの記録の中央値を求めなさい。

記録

37 41 43 45 47 50 50 50 51

(単位:回)

(答)

※裏に答えがあります。答え合わせをしましょう。

正解の人も、不正解の人も、裏のステップ3で確かめましょう。

3 の答え (答) 47(回)

→正解の人も、不正解の人も下のステップ3で確かめましょう。

ステップ3 … 平均値 (小学校第5学年)、中央値・最頻値・(中学校第1学年)

- 【根拠】  
・9人の記録を大きさの順に並べたときに、中央にあるのは5番目。  
その5番目の記録は47(回)だから。

□数値で表された資料を大きさの順に並べたとき、その中央にある数値を中央値(メジアン)といいます。  
資料の数が偶数個のときは、中央の2つの数の平均をとって中央値とします。



先生

1 本当に、中央値は47(回)ですか。

(以下、誤答例を示す)

記録は大きさの順に並べると37,41,43,45,47,50,51だから、その中央になる数値は、45(回)ではないですか。



2 これだと、7人の記録の中央値になってしまふから、9人の記録の中央値にしないといけません。

注意しましょう!

【資料の数が奇数個の場合】  
2, 3, 4, 5, 6の  
中央値は、4

【資料の数が偶数個の場合】  
2, 3, 4, 5, 6, 7の  
中央値は、 $\frac{4+5}{2}=4.5$



先生

1 (正答を確認した後に)  
(条件を変えて)

もし、50回の記録を出した生徒が1人減つて、全部で8人だったら、中央値はいくつですか。